

『 教 学 半 』

後志教育研修センター

所長 長谷川 誠

新年度がスタートいたしました。教職員の皆様には、新体制の中で新たな課題に立ち向かっておられることでしょうか。子どもたちにとっては、夢と希望と期待を胸に秘めて学校に通っていることと推察いたします。

今年度の研修事業は、子どもたちに生きる力を育成するため、『日常実践に役立つ研修センター』を標榜しました。「研修講座を受講して、ためになった。また、来よう。」と実感を持って頂けるようなセンターにしたいと考えています。今年度の講座で特徴的な点は次の通りです。

1. 受講者が今後の研修の在り方を見通すことができるよう、教職員のキャリアステージ・ライフステージに応じた受講計画一覧を載せました。
2. 先生方が研修講座に出やすく、またより集中して研修に臨めるよう、夏季休業中に開催する講座を多くしました。
3. 外国語科・外国語活動研修講座の対象者を小学校教職員の外に、小中の連携をより一層図るために、中学校英語科教職員も加えることとしました。
4. 校内研修講座と学習指導研修講座は研修内容の充実化をより図るために、講師はセンター所員が担当することとしました。

また、ICT 教育の充実を目指して、今年度 i-Pad を 10 台リースして、各講座で活用を図っていきます。最終的には 20 台を揃える予定で、講座で使用しない場合には、後志管内の学校にも貸出を行っていきます。

最後になりますが、当センターとしては、管内教職員の皆様の要望に十分対応できる、実践力に長けた講師陣を配して、28 講座を開講しました。是非、自己研鑽の場の一つとして、講座への受講をお待ち申し上げます。